

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年8月16日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年8月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【サブドレンピット水位計位置ずれについて】 サブドレンNo.206ピット水位計2本の取り付け位置がずれ落ち正しく計測できない事象が発生。 当該水位計2本を通常位置へ固定し、検尺の結果水位指示が復帰したことを確認。 今後、全サブドレンピットに対して水位計の固定方法の修理を実施。	G II